

(再評価)

資料3-2-②

令和2年度第5回  
関東地方整備局  
事業評価監視委員会

# 一般国道17号 上尾道路(Ⅱ期)

令和2年12月18日

国土交通省 関東地方整備局

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道17号	上尾道路(一体)	L=20.1km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
37,100~54,400	4	関東地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和2年度		
単純合計	1,794億円	417億円	2,211億円
うち残事業分	622億円	238億円	861億円
基準年における 現在価値 (C)	2,356億円	133億円	2,489億円
うち残事業分	494億円	70億円	564億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和2年度			
供用年	令和8年度、令和14年度			
単年便益 (初年便益)	128億円	7.3億円	1.1億円	136億円
基準年における 現在価値 (B)	3,108億円	286億円	51億円	3,445億円
うち残事業分	1,234億円	172億円	45億円	1,451億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.4
経済的純現在価値（事業全体）	956億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.0%
費用便益比（残事業）	2.6
経済的純現在価値（残事業）	887億円
経済的内部収益率（残事業）	10.2%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（事業全体を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	37,100～54,400	±10%	1.2～1.5
事業費	1,794億円	±10%	1.4～1.4
事業期間	42年	±20%	1.3～1.5

④ 感度分析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	37,100～54,400	±10%	2.3～2.8
事業費	622億円	±10%	2.4～2.8
事業期間	11年	±20%	2.3～2.8

# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：上尾道路（一体）（事業全体）

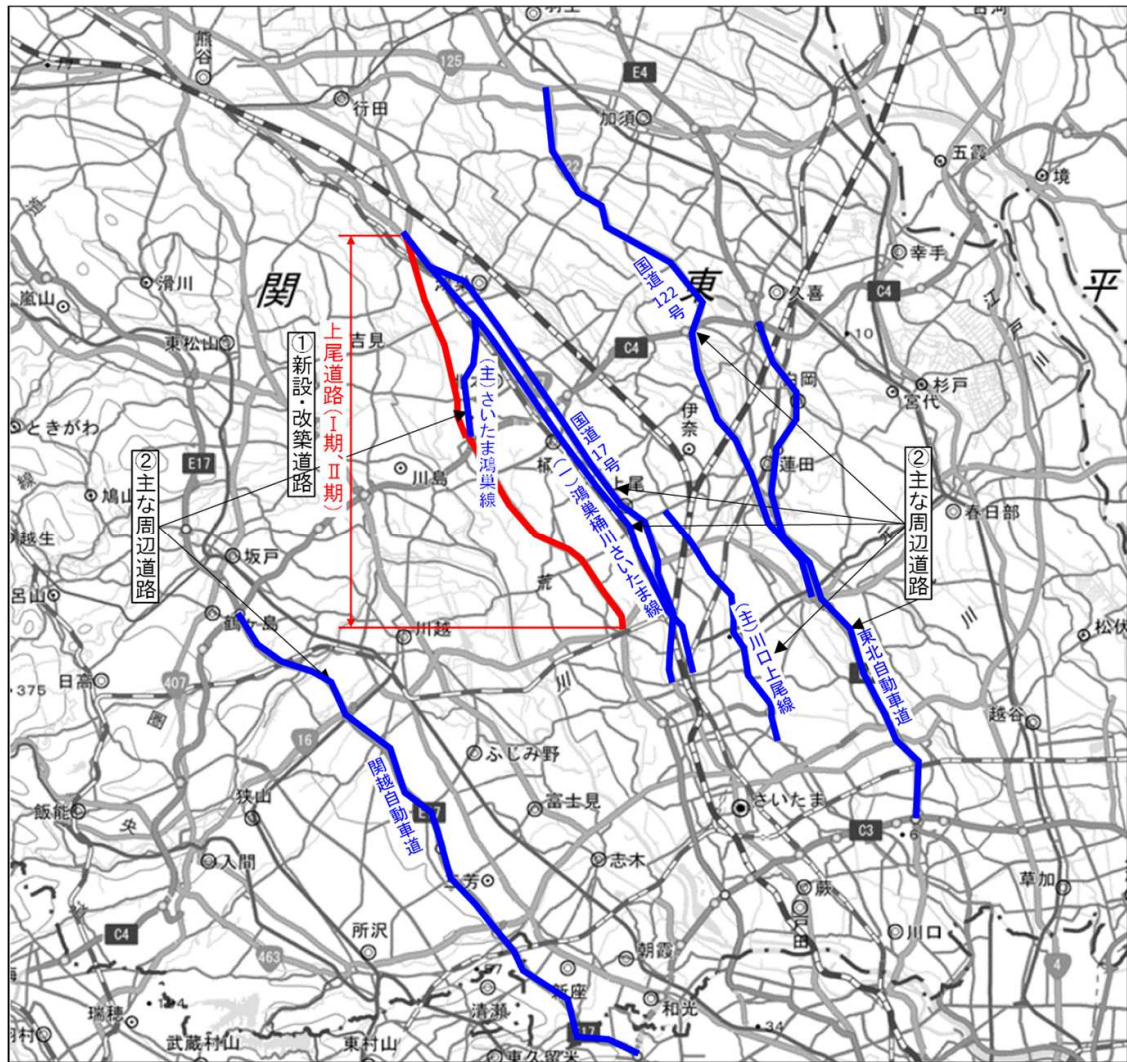
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路： [上尾道路 上尾道路(Ⅱ期)] 20.1km	交通量	[台/日]	-	43,100	
	走行時間	[分]	-	26	
	走行時間費用	[億円/年]	-	223.65	
②主な周辺道路	国道17号： 23.0km	交通量	[台/日]	55,000	46,000
		走行時間	[分]	33	32
		走行時間費用	[億円/年]	349.37	279.13
	(一) 鴻巣桶川さいたま線：21.4km	交通量	[台/日]	14,900	11,400
		走行時間	[分]	48	41
		走行時間費用	[億円/年]	127.66	83.08
	国道122号：26.6km	交通量	[台/日]	42,400	40,300
		走行時間	[分]	33	33
		走行時間費用	[億円/年]	279.69	267.11
	東北自動車道：21.2km	交通量	[台/日]	93,900	89,700
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	340.83	320.02
	関越自動車道：22.1km	交通量	[台/日]	86,800	80,700
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	306.86	279.30
	(主) 川口上尾線：10.7km	交通量	[台/日]	33,200	30,600
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	123.74	110.29
	(主) さいたま鴻巣線：6.2km	交通量	[台/日]	11,600	9,100
		走行時間	[分]	11	11
		走行時間費用	[億円/年]	23.48	17.71
③その他道路合計： 5,006.2km	走行時間費用	[億円/年]	25,765.02	25,525.76	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：5,157.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	27,316.65	27,106.05	210.60

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示



# 交通状況の変化

様式-3①

事業名：上尾道路（一体）（残事業）

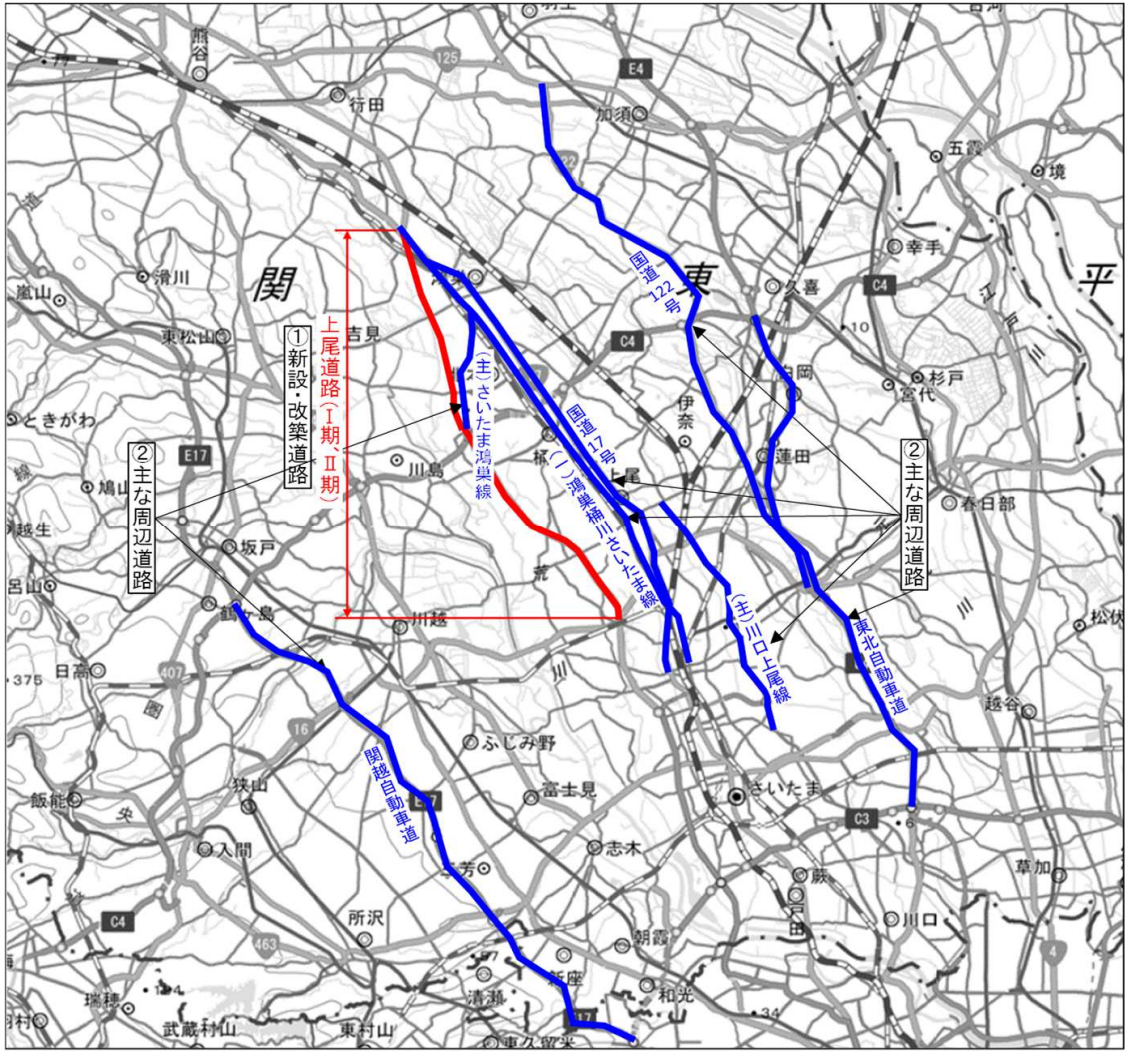
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路： [上尾道路 上尾道路(Ⅱ期)] 20.1km	交通量	[台/日]	14,500	43,100	
	走行時間	[分]	15	26	
	走行時間費用	[億円/年]	75.77	223.65	
②主な周辺道路	国道17号： 23.0km	交通量	[台/日]	51,000	46,000
		走行時間	[分]	32	32
		走行時間費用	[億円/年]	309.62	279.13
	(一)鴻巣桶川さいたま線：21.4km	交通量	[台/日]	14,300	11,400
		走行時間	[分]	45	41
		走行時間費用	[億円/年]	115.82	83.08
	国道122号：26.6km	交通量	[台/日]	42,100	40,300
		走行時間	[分]	33	33
		走行時間費用	[億円/年]	278.34	267.11
	東北自動車道：21.2km	交通量	[台/日]	91,000	89,700
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	326.14	320.02
	関越自動車道：22.1km	交通量	[台/日]	81,600	80,700
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	283.09	279.30
	(主)川口上尾線：10.7km	交通量	[台/日]	31,500	30,600
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	115.43	110.29
	(主)さいたま鴻巣線：6.2km	交通量	[台/日]	13,900	9,100
		走行時間	[分]	13	11
		走行時間費用	[億円/年]	33.11	17.71
	③その他道路合計：5,006.2km	走行時間費用	[億円/年]	25,660.81	25,525.76

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：5,157.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	27,198.13	27,106.05	92.08

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示)



## 費用便益分析の条件

事業名：上尾道路（一体）

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	■	
	その他	□	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和2年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	■(R12)	
	複数時点での推計	□	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	■	
	整備の有無のいずれかのみ推計	□有 □無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	■ (H22センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	□	
	その他( )	□	
開発交通量の考慮	無	■	
	有	□	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	( )台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	□	
	転換率式を用いた配分	□	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	■	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	□	
	簡易手法	□	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )	□ □
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	■	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度 採用理由を記載	□	
	その他( )	□	



(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	( ) %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ( )	<input type="checkbox"/>	
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:上尾道路(一体)

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他( )	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

					維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)			
					単価(億円)	延長(km)	単価単価(億円)	
					I期	0.44	11.0	4.87
					II期	0.47	9.1	4.30
年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)		
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値	
-36年目	H	2	3.2434	113.3	0.78	2.29		
-35年目	H	3	3.1187	116.0	1.02	2.82		
-34年目	H	4	2.9987	117.6	0.43	1.12		
-33年目	H	5	2.8834	117.9	0.67	1.68		
-32年目	H	6	2.7725	117.8	1.55	3.76		
-31年目	H	7	2.6658	117.1	2.34	5.48		
-30年目	H	8	2.5633	116.6	2.39	5.40		
-29年目	H	9	2.4647	117.5	4.78	10.31		
-28年目	H	10	2.3699	116.9	41.50	86.49		
-27年目	H	11	2.2788	115.2	36.54	74.30		
-26年目	H	12	2.1911	113.8	62.22	123.16		
-25年目	H	13	2.1068	112.4	87.82	169.21		
-24年目	H	14	2.0258	110.5	58.75	110.72		
-23年目	H	15	1.9479	109.0	74.28	136.46		
-22年目	H	16	1.8730	107.9	64.98	115.96		
-21年目	H	17	1.8009	106.7	67.65	117.38		
-20年目	H	18	1.7317	105.9	81.32	136.69		
-19年目	H	19	1.6651	105.0	73.59	119.97		
-18年目	H	20	1.6010	104.4	71.83	113.24		
-17年目	H	21	1.5395	103.0	83.14	127.74		
-16年目	H	22	1.4802	101.3	40.28	60.51		
-15年目	H	23	1.4233	99.8	28.47	41.73		
-14年目	H	24	1.3686	99.0	36.64	52.07		
-13年目	H	25	1.3159	99.0	52.00	71.05		
-12年目	H	26	1.2653	101.5	44.91	57.55		
-11年目	H	27	1.2167	103.0	25.72	31.23		
-10年目	H	28	1.1699	102.8	16.73	19.57		
-9年目	H	29	1.1249	102.9	18.93	21.27		
-8年目	H	30	1.0816	102.8	23.42	25.33		
-7年目	R	1	1.0400	102.8	35.48	36.90		
-6年目	R	2	1.0000	102.8	31.75	31.75		
-5年目	R	3	0.9615	102.8	40.33	38.78		
-4年目	R	4	0.9246	102.8	76.90	71.10		
-3年目	R	5	0.8890	102.8	87.60	77.88		
-2年目	R	6	0.8548	102.8	93.33	79.77		
-1年目	R	7	0.8219	102.8	67.45	55.44		
供用開始年次	R	8	0.7903	102.8	49.88	39.42	4.43	3.50
1年目	R	9	0.7599	102.8	56.96	43.29	4.43	3.36
2年目	R	10	0.7307	102.8	47.27	34.54	4.43	3.24
3年目	R	11	0.7026	102.8	39.32	27.62	4.43	3.11
4年目	R	12	0.6756	102.8	35.45	23.95	4.43	2.99
5年目	R	13	0.6496	102.8	27.98	18.18	4.43	2.88
供用開始年次	R	14	0.6246	102.8			8.34	5.21
7年目	R	15	0.6006	102.8			8.34	5.01
8年目	R	16	0.5775	102.8			8.34	4.81
9年目	R	17	0.5553	102.8			8.34	4.63
10年目	R	18	0.5339	102.8			8.34	4.45
11年目	R	19	0.5134	102.8			8.34	4.28
12年目	R	20	0.4936	102.8			8.34	4.11
13年目	R	21	0.4746	102.8			8.34	3.96
14年目	R	22	0.4564	102.8			8.34	3.80
15年目	R	23	0.4388	102.8			8.34	3.66
16年目	R	24	0.4220	102.8			8.34	3.52
17年目	R	25	0.4057	102.8			8.34	3.38
18年目	R	26	0.3901	102.8			8.34	3.25
19年目	R	27	0.3751	102.8			8.34	3.13
20年目	R	28	0.3607	102.8			8.34	3.01
21年目	R	29	0.3468	102.8			8.34	2.89
22年目	R	30	0.3335	102.8			8.34	2.78
23年目	R	31	0.3207	102.8			8.34	2.67
24年目	R	32	0.3083	102.8			8.34	2.57
25年目	R	33	0.2965	102.8			8.34	2.47
26年目	R	34	0.2851	102.8			8.34	2.38
27年目	R	35	0.2741	102.8			8.34	2.28
28年目	R	36	0.2636	102.8			8.34	2.20
29年目	R	37	0.2534	102.8			8.34	2.11
30年目	R	38	0.2437	102.8			8.34	2.03
31年目	R	39	0.2343	102.8			8.34	1.95
32年目	R	40	0.2253	102.8			8.34	1.88
33年目	R	41	0.2166	102.8			8.34	1.81
34年目	R	42	0.2083	102.8			8.34	1.74
35年目	R	43	0.2003	102.8			8.34	1.67
36年目	R	44	0.1926	102.8			8.34	1.61
37年目	R	45	0.1852	102.8			8.34	1.54
38年目	R	46	0.1780	102.8			8.34	1.48
39年目	R	47	0.1712	102.8			8.34	1.43
40年目	R	48	0.1646	102.8			8.34	1.37

41年目	R	49	0.1583	102.8			8.34	1.32
42年目	R	50	0.1522	102.8			8.34	1.27
43年目	R	51	0.1463	102.8			8.34	1.22
44年目	R	52	0.1407	102.8			8.34	1.17
45年目	R	53	0.1353	102.8			8.34	1.13
46年目	R	54	0.1301	102.8			8.34	1.08
47年目	R	55	0.1251	102.8			8.34	1.04
48年目	R	56	0.1203	102.8			8.34	1.00
49年目	R	57	0.1157	102.8	-416.96	-48.24	8.34	0.96
50年目	R	58	0.1112	102.8			3.91	0.43
51年目	R	59	0.1069	102.8			3.91	0.42
52年目	R	60	0.1028	102.8			3.91	0.40
53年目	R	61	0.0989	102.8			3.91	0.39
54年目	R	62	0.0951	102.8			3.91	0.37
55年目	R	63	0.0914	102.8	-204.29	-18.67	3.91	0.36
合計					1,173.14	2,356.22	416.82	132.72
単純事業費計					1,794.39		416.82	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)		単純単価(億円)	
				延長(km)			
				I期		II期	
				0.18		5.3	
				0.47		9.1	
				4.30			
箇所名: 上尾道路(一体)(残事業)							
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-5年目	R 3	0.9615	102.8	40.33	38.78		
-4年目	R 4	0.9246	102.8	76.90	71.10		
-3年目	R 5	0.8890	102.8	87.60	77.88		
-2年目	R 6	0.8548	102.8	93.33	79.77		
-1年目	R 7	0.8219	102.8	67.45	55.44		
供用開始年次	R 8	0.7903	102.8	49.88	39.42	0.85	0.68
1年目	R 9	0.7599	102.8	56.96	43.29	0.85	0.65
2年目	R 10	0.7307	102.8	47.27	34.54	0.85	0.62
3年目	R 11	0.7026	102.8	39.32	27.62	0.85	0.60
4年目	R 12	0.6756	102.8	35.45	23.95	0.85	0.58
5年目	R 13	0.6496	102.8	27.98	18.18	0.85	0.56
供用開始年次	R 14	0.6246	102.8			4.76	2.98
7年目	R 15	0.6006	102.8			4.76	2.86
8年目	R 16	0.5775	102.8			4.76	2.75
9年目	R 17	0.5553	102.8			4.76	2.65
10年目	R 18	0.5339	102.8			4.76	2.54
11年目	R 19	0.5134	102.8			4.76	2.45
12年目	R 20	0.4936	102.8			4.76	2.35
13年目	R 21	0.4746	102.8			4.76	2.26
14年目	R 22	0.4564	102.8			4.76	2.17
15年目	R 23	0.4388	102.8			4.76	2.09
16年目	R 24	0.4220	102.8			4.76	2.01
17年目	R 25	0.4057	102.8			4.76	1.93
18年目	R 26	0.3901	102.8			4.76	1.86
19年目	R 27	0.3751	102.8			4.76	1.79
20年目	R 28	0.3607	102.8			4.76	1.72
21年目	R 29	0.3468	102.8			4.76	1.65
22年目	R 30	0.3335	102.8			4.76	1.59
23年目	R 31	0.3207	102.8			4.76	1.53
24年目	R 32	0.3083	102.8			4.76	1.47
25年目	R 33	0.2965	102.8			4.76	1.41
26年目	R 34	0.2851	102.8			4.76	1.36
27年目	R 35	0.2741	102.8			4.76	1.31
28年目	R 36	0.2636	102.8			4.76	1.26
29年目	R 37	0.2534	102.8			4.76	1.21
30年目	R 38	0.2437	102.8			4.76	1.16
31年目	R 39	0.2343	102.8			4.76	1.12
32年目	R 40	0.2253	102.8			4.76	1.07
33年目	R 41	0.2166	102.8			4.76	1.03
34年目	R 42	0.2083	102.8			4.76	0.99
35年目	R 43	0.2003	102.8			4.76	0.95
36年目	R 44	0.1926	102.8			4.76	0.92
37年目	R 45	0.1852	102.8			4.76	0.88
38年目	R 46	0.1780	102.8			4.76	0.85
39年目	R 47	0.1712	102.8			4.76	0.82
40年目	R 48	0.1646	102.8			4.76	0.78
41年目	R 49	0.1583	102.8			4.76	0.75
42年目	R 50	0.1522	102.8			4.76	0.73
43年目	R 51	0.1463	102.8			4.76	0.70
44年目	R 52	0.1407	102.8			4.76	0.67
45年目	R 53	0.1353	102.8			4.76	0.64
46年目	R 54	0.1301	102.8			4.76	0.62
47年目	R 55	0.1251	102.8			4.76	0.60
48年目	R 56	0.1203	102.8			4.76	0.57
49年目	R 57	0.1157	102.8	-2.93	-0.34	4.76	0.55
50年目	R 58	0.1112	102.8			3.91	0.43
51年目	R 59	0.1069	102.8			3.91	0.42
52年目	R 60	0.1028	102.8			3.91	0.40
53年目	R 61	0.0989	102.8			3.91	0.39
54年目	R 62	0.0951	102.8			3.91	0.37
55年目	R 63	0.0914	102.8	-167.70	-15.33	3.91	0.36
合計				451.85	494.31	238.18	69.64
単純事業費計				622.48		238.18	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。





路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道17号	上尾道路(一体)	4	20.1km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					67,487	
改良費					41,024	
	土工		m3	1,665,591	5,463	
	軟弱地盤改良工		m3	91,530	1,310	
	法面工		m2			
	擁壁工		式	1	1,632	
	管渠工		m	46,294	1,639	
	函渠工		m	279	720	
	排水工		m	51,170	2,182	
	中央分離帯工		m	8,880	121	
	雑工		式	1	27,957	
橋梁費					12,262	
	100m以上		m	856	9,762	
	100m未満		m	500	2,500	
トンネル費						
	NATM		m			
	シールド		m			
IC・JCT費					2,945	
	IC		箇所	1	2,945	
	JCT		箇所			
舗装費					8,695	
	車道舗装		m2	519,545	7,726	
	歩道舗装		m2	145,319	969	
付帯施設費					2,561	
	交通管理施設工		式	1	2,561	
	遮音壁		m			
②用地及補償費					87,440	
用地費						
	宅地		m2	379,030	31,014	
	田畑		m2	612,494	22,703	
	山林・原野		m2	144,675	4,394	
	その他		m2	62,428	4,014	
	補償費		式	1	25,315	
③間接経費					33,173	
全体事業費					188,100	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用



路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道17号	上尾道路(一体)	4	20.1km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				30,990	
	改良費				18,011	
		土工	m3	388,410	2,171	
		軟弱地盤改良工	m3	5,074	73	
		法面工	m2			
		擁壁工	式	1	798	
		管渠工	m	19,460	364	
		函渠工	m			
		排水工	m	39,761	1,801	
		中央分離帯工	m	8,880	121	
		雑工	式	1	12,683	
	橋梁費				7,941	
		100m以上	m	620	5,441	
		100m未満	m	500	2,500	
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				4,408	
		車道舗装	m2	274,930	3,653	
		歩道舗装	m2	83,825	755	
	付帯施設費				630	
		交通管理施設工	式	1	630	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				25,609	
	用地費		m2	496,530	17,062	
		宅地	m2	124,000	7,612	
		田畑	m2	294,000	7,034	
		山林・原野	m2	65,500	1,589	
		その他	m2	13,030	827	
	補償費		式	1	8,547	
③	間接経費		式	1	10,167	
	全体事業費				66,766	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

## 全事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道17号	上尾道路	4	11.0km

## ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	11.0	2,450	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	21,900	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			24,350	

## 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

## 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道17号	上尾道路	4	5.3km

## ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.3	1,150	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,550	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			4,700	

## 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道17号	上尾道路(Ⅱ期)	4	9.1km

### ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.1	2,050	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	19,450	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			21,500	

#### 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道17号	上尾道路 (Ⅱ期)	L = 9.1km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
37,100~46,300	4	関東地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和2年度		
単純合計	628億円	195億円	824億円
うち残事業分	529億円	195億円	725億円
基準年における 現在価値 (C)	516億円	55億円	571億円
うち残事業分	413億円	55億円	468億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和2年度			
供用年	令和14年度			
単年便益 (初年便益)	64億円	9.3億円	2.3億円	76億円
基準年における 現在価値 (B)	809億円	119億円	29億円	956億円
うち残事業分	809億円	119億円	29億円	956億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.7
経済的純現在価値（事業全体）	386億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.5%
費用便益比（残事業）	2.0
経済的純現在価値（残事業）	489億円
経済的内部収益率（残事業）	8.0%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（事業全体を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	37,100～46,300	±10%	1.5～1.8
事業費	628億円	±10%	1.6～1.8
事業期間	21年	±20%	1.5～1.9

④ 感度分析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	37,100～46,300	±10%	1.8～2.2
事業費	529億円	±10%	1.9～2.2
事業期間	11年	±20%	1.8～2.3

## 交通状況の変化

様式-3①

事業名：上尾道路（Ⅱ期）（事業全体・残事業）

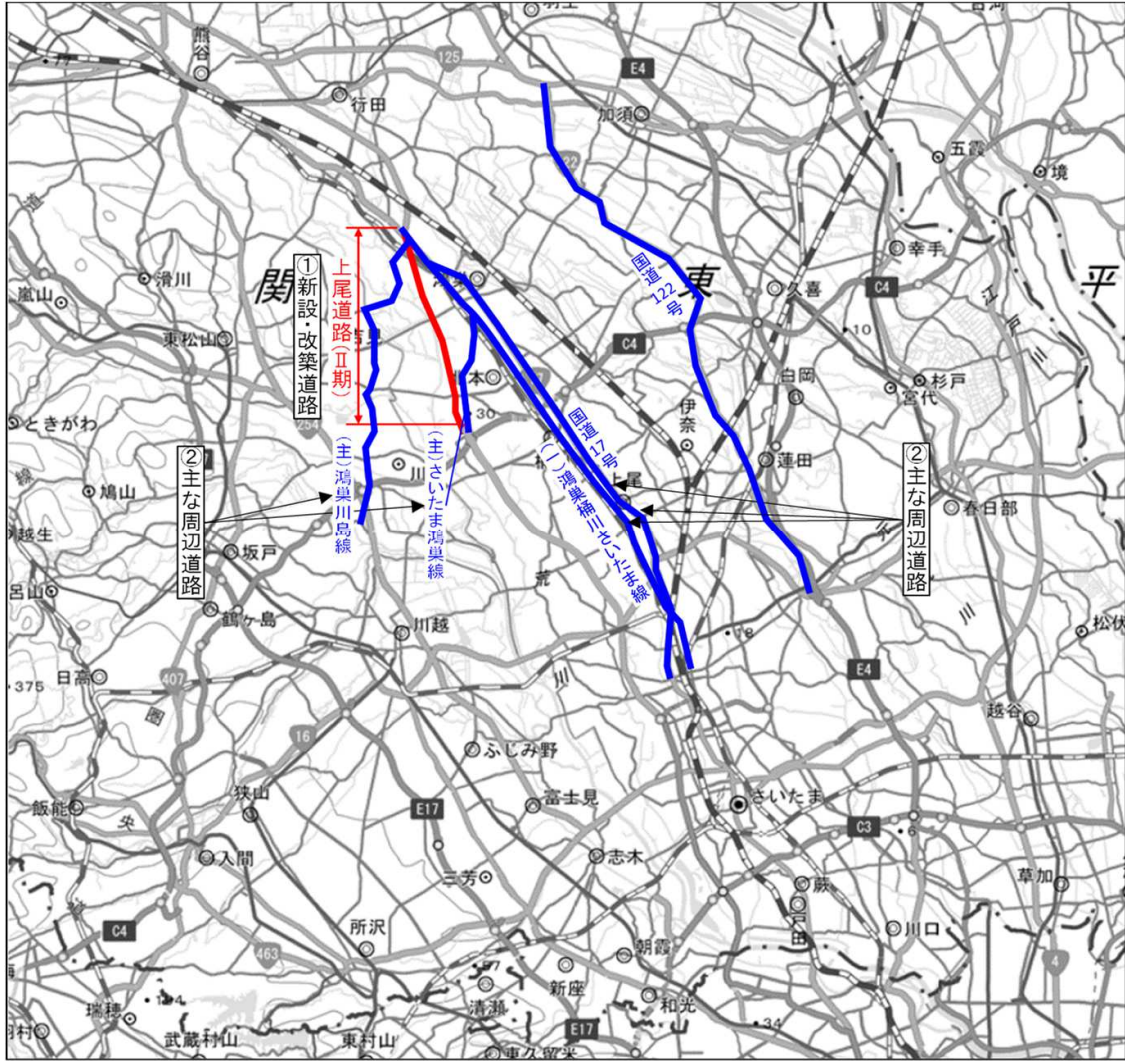
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路： [上尾道路(Ⅱ期)] 9.1km	交通量	[台/日]	-	40,800	
	走行時間	[分]	-	12	
	走行時間費用	[億円/年]	-	93.93	
②主な周辺道路	国道17号： 23.0km	交通量	[台/日]	50,600	46,000
		走行時間	[分]	32	32
		走行時間費用	[億円/年]	308.84	279.13
	(一) 鴻巣桶川さいたま線：21.4km	交通量	[台/日]	13,600	11,400
		走行時間	[分]	47	41
		走行時間費用	[億円/年]	113.41	83.08
	国道122号：26.6km	交通量	[台/日]	41,900	40,300
		走行時間	[分]	33	33
		走行時間費用	[億円/年]	276.62	267.11
	(主) さいたま鴻巣線：6.2km	交通量	[台/日]	14,500	9,100
		走行時間	[分]	13	11
		走行時間費用	[億円/年]	34.97	17.71
	(主) 鴻巣川島線：14.8km	交通量	[台/日]	7,900	7,100
		走行時間	[分]	28	28
		走行時間費用	[億円/年]	42.60	38.31
③その他道路合計： 3,558.4km	走行時間費用	[億円/年]	17,723.86	17,655.90	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,659.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	18,500.30	18,435.17	65.13

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示





## 費用便益分析の条件

事業名：上尾道路（Ⅱ期）

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	■	
	その他	□	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和2年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	■(R12)	
	複数時点での推計	□	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	■	
	整備の有無のいずれかのみ推計	□有 □無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	■ (H22センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	□	
	その他( )	□	
開発交通量の考慮	無	■	
	有	□	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	( )台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	□	
	転換率式を用いた配分	□	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	■	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	□	
	簡易手法	□	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )	□ □
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	■	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度 採用理由を記載	□	
	その他( )	□	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		( ) %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他( )	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

## 費用の現在価値算定表

箇所名:上尾道路(Ⅱ期)(事業全体)				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.47	9.1	4.30	
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-21年目	H 23	1.4233	99.8	0.48	0.70		
-20年目	H 24	1.3686	99.0	0.95	1.35		
-19年目	H 25	1.3159	99.0	1.90	2.60		
-18年目	H 26	1.2653	101.5	1.85	2.37		
-17年目	H 27	1.2167	103.0	1.89	2.29		
-16年目	H 28	1.1699	102.8	4.00	4.68		
-15年目	H 29	1.1249	102.9	12.50	14.05		
-14年目	H 30	1.0816	102.8	19.59	21.19		
-13年目	R 1	1.0400	102.8	29.87	31.07		
-12年目	R 2	1.0000	102.8	26.05	26.05		
-11年目	R 3	0.9615	102.8	34.64	33.30		
-10年目	R 4	0.9246	102.8	64.04	59.21		
-9年目	R 5	0.8890	102.8	67.10	59.65		
-8年目	R 6	0.8548	102.8	56.11	47.96		
-7年目	R 7	0.8219	102.8	50.43	41.45		
-6年目	R 8	0.7903	102.8	49.88	39.42		
-5年目	R 9	0.7599	102.8	56.96	43.29		
-4年目	R 10	0.7307	102.8	47.27	34.54		
-3年目	R 11	0.7026	102.8	39.32	27.62		
-2年目	R 12	0.6756	102.8	35.45	23.95		
-1年目	R 13	0.6496	102.8	27.98	18.18		
供用開始年次	R 14	0.6246	102.8			3.91	2.44
1年目	R 15	0.6006	102.8			3.91	2.35
2年目	R 16	0.5775	102.8			3.91	2.26
3年目	R 17	0.5553	102.8			3.91	2.17
4年目	R 18	0.5339	102.8			3.91	2.09
5年目	R 19	0.5134	102.8			3.91	2.01
6年目	R 20	0.4936	102.8			3.91	1.93
7年目	R 21	0.4746	102.8			3.91	1.86
8年目	R 22	0.4564	102.8			3.91	1.78
9年目	R 23	0.4388	102.8			3.91	1.72
10年目	R 24	0.4220	102.8			3.91	1.65
11年目	R 25	0.4057	102.8			3.91	1.59
12年目	R 26	0.3901	102.8			3.91	1.52
13年目	R 27	0.3751	102.8			3.91	1.47
14年目	R 28	0.3607	102.8			3.91	1.41
15年目	R 29	0.3468	102.8			3.91	1.36
16年目	R 30	0.3335	102.8			3.91	1.30
17年目	R 31	0.3207	102.8			3.91	1.25
18年目	R 32	0.3083	102.8			3.91	1.21
19年目	R 33	0.2965	102.8			3.91	1.16
20年目	R 34	0.2851	102.8			3.91	1.11
21年目	R 35	0.2741	102.8			3.91	1.07
22年目	R 36	0.2636	102.8			3.91	1.03
23年目	R 37	0.2534	102.8			3.91	0.99
24年目	R 38	0.2437	102.8			3.91	0.95
25年目	R 39	0.2343	102.8			3.91	0.92
26年目	R 40	0.2253	102.8			3.91	0.88
27年目	R 41	0.2166	102.8			3.91	0.85
28年目	R 42	0.2083	102.8			3.91	0.81
29年目	R 43	0.2003	102.8			3.91	0.78
30年目	R 44	0.1926	102.8			3.91	0.75
31年目	R 45	0.1852	102.8			3.91	0.72
32年目	R 46	0.1780	102.8			3.91	0.70
33年目	R 47	0.1712	102.8			3.91	0.67
34年目	R 48	0.1646	102.8			3.91	0.64
35年目	R 49	0.1583	102.8			3.91	0.62
36年目	R 50	0.1522	102.8			3.91	0.59
37年目	R 51	0.1463	102.8			3.91	0.57
38年目	R 52	0.1407	102.8			3.91	0.55
39年目	R 53	0.1353	102.8			3.91	0.53
40年目	R 54	0.1301	102.8			3.91	0.51
41年目	R 55	0.1251	102.8			3.91	0.49
42年目	R 56	0.1203	102.8			3.91	0.47
43年目	R 57	0.1157	102.8			3.91	0.45
44年目	R 58	0.1112	102.8			3.91	0.43
45年目	R 59	0.1069	102.8			3.91	0.42
46年目	R 60	0.1028	102.8			3.91	0.40
47年目	R 61	0.0989	102.8			3.91	0.39
48年目	R 62	0.0951	102.8			3.91	0.37
49年目	R 63	0.0914	102.8	-204.29	-18.67	3.91	0.36
合計				423.98	516.26	195.45	54.55
単純事業費計				628.27		195.45	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名:上尾道路(Ⅱ期)(残事業)				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.47	9.1	4.30	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-11年目	R 3	0.9615	102.8	34.64	33.30		
-10年目	R 4	0.9246	102.8	64.04	59.21		
-9年目	R 5	0.8890	102.8	67.10	59.65		
-8年目	R 6	0.8548	102.8	56.11	47.96		
-7年目	R 7	0.8219	102.8	50.43	41.45		
-6年目	R 8	0.7903	102.8	49.88	39.42		
-5年目	R 9	0.7599	102.8	56.96	43.29		
-4年目	R 10	0.7307	102.8	47.27	34.54		
-3年目	R 11	0.7026	102.8	39.32	27.62		
-2年目	R 12	0.6756	102.8	35.45	23.95		
-1年目	R 13	0.6496	102.8	27.98	18.18		
供用開始年次	R 14	0.6246	102.8			3.91	2.44
1年目	R 15	0.6006	102.8			3.91	2.35
2年目	R 16	0.5775	102.8			3.91	2.26
3年目	R 17	0.5553	102.8			3.91	2.17
4年目	R 18	0.5339	102.8			3.91	2.09
5年目	R 19	0.5134	102.8			3.91	2.01
6年目	R 20	0.4936	102.8			3.91	1.93
7年目	R 21	0.4746	102.8			3.91	1.86
8年目	R 22	0.4564	102.8			3.91	1.78
9年目	R 23	0.4388	102.8			3.91	1.72
10年目	R 24	0.4220	102.8			3.91	1.65
11年目	R 25	0.4057	102.8			3.91	1.59
12年目	R 26	0.3901	102.8			3.91	1.52
13年目	R 27	0.3751	102.8			3.91	1.47
14年目	R 28	0.3607	102.8			3.91	1.41
15年目	R 29	0.3468	102.8			3.91	1.36
16年目	R 30	0.3335	102.8			3.91	1.30
17年目	R 31	0.3207	102.8			3.91	1.25
18年目	R 32	0.3083	102.8			3.91	1.21
19年目	R 33	0.2965	102.8			3.91	1.16
20年目	R 34	0.2851	102.8			3.91	1.11
21年目	R 35	0.2741	102.8			3.91	1.07
22年目	R 36	0.2636	102.8			3.91	1.03
23年目	R 37	0.2534	102.8			3.91	0.99
24年目	R 38	0.2437	102.8			3.91	0.95
25年目	R 39	0.2343	102.8			3.91	0.92
26年目	R 40	0.2253	102.8			3.91	0.88
27年目	R 41	0.2166	102.8			3.91	0.85
28年目	R 42	0.2083	102.8			3.91	0.81
29年目	R 43	0.2003	102.8			3.91	0.78
30年目	R 44	0.1926	102.8			3.91	0.75
31年目	R 45	0.1852	102.8			3.91	0.72
32年目	R 46	0.1780	102.8			3.91	0.70
33年目	R 47	0.1712	102.8			3.91	0.67
34年目	R 48	0.1646	102.8			3.91	0.64
35年目	R 49	0.1583	102.8			3.91	0.62
36年目	R 50	0.1522	102.8			3.91	0.59
37年目	R 51	0.1463	102.8			3.91	0.57
38年目	R 52	0.1407	102.8			3.91	0.55
39年目	R 53	0.1353	102.8			3.91	0.53
40年目	R 54	0.1301	102.8			3.91	0.51
41年目	R 55	0.1251	102.8			3.91	0.49
42年目	R 56	0.1203	102.8			3.91	0.47
43年目	R 57	0.1157	102.8			3.91	0.45
44年目	R 58	0.1112	102.8			3.91	0.43
45年目	R 59	0.1069	102.8			3.91	0.42
46年目	R 60	0.1028	102.8			3.91	0.40
47年目	R 61	0.0989	102.8			3.91	0.39
48年目	R 62	0.0951	102.8			3.91	0.37
49年目	R 63	0.0914	102.8	-167.70	-15.33	3.91	0.36
合計				361.48	413.25	195.45	54.55
単純事業費計				529.18		195.45	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。



路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道17号	上尾道路(Ⅱ期)	4	9.1km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				25,498	
	改良費				17,005	
		土工	m3	383,480	2,071	
		軟弱地盤改良工	m3			
		法面工	m2			
		擁壁工	式	1	770	
		管渠工	m	19,460	364	
		函渠工	m			
		排水工	m	38,400	2,024	
		中央分離帯工	m	8,880	121	
		雑工	式	1	11,655	
	橋梁費				4,151	
		100m以上	m	200	1,651	
		100m未満	m	500	2,500	
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				4,065	
		車道舗装	m2	245,700	3,341	
		歩道舗装	m2	81,900	724	
	付帯施設費				277	
		交通管理施設工	式	1	277	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				30,958	
	用地費		m2	570,000	20,429	
		宅地	m2	142,000	9,217	
		田畑	m2	334,000	8,358	
		山林・原野	m2	81,000	2,028	
		その他	m2	13,000	826	
	補償費		式	1	10,529	
③	間接経費		式	1	10,544	
	全体事業費				67,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道17号	上尾道路(Ⅱ期)	4	9.1km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					24,735	
改良費					16,382	
	土工		m3	383,480	2,071	
	軟弱地盤改良工		m3			
	法面工		m2			
	擁壁工		式	1	770	
	管渠工		m	19,460	364	
	函渠工		m			
	排水工		m	38,400	1,784	
	中央分離帯工		m	8,880	121	
	雑工		式	1	11,272	
橋梁費					4,011	
	100m以上		m	200	1,511	
	100m未満		m	500	2,500	
トンネル費						
	NATM		m			
	シールド		m			
IC・JCT費						
	IC		箇所			
	JCT		箇所			
舗装費					4,065	
	車道舗装		m2	245,700	3,341	
	歩道舗装		m2	81,900	724	
付帯施設費					277	
	交通管理施設工		式	1	277	
	遮音壁		m			
②用地及補償費					25,210	
用地費					16,770	
	宅地		m2	124,000	7,612	
	田畑		m2	294,000	7,034	
	山林・原野		m2	62,000	1,298	
	その他		m2	13,000	826	
補償費					8,440	
			式	1	8,440	
③間接経費					6,588	
			式	1	6,588	
全体事業費					56,533	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用



全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道17号	上尾道路(Ⅱ期)	4	9.1km

### ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.1	2,050	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	19,450	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			21,500	

#### 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

県土政第418号  
令和2年12月8日

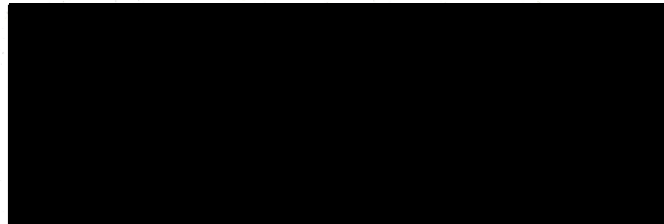
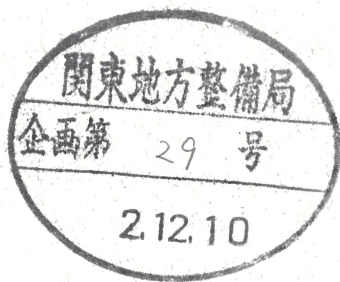
国土交通省  
関東地方整備局長 様

埼玉県知事 大野 元裕



関東地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る  
意見照会について（回答）

令和2年11月27日付け国関整企画第141号の意見照会について、別紙のとおり  
回答します。



【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」 案※	埼玉県知事の意見
一般国道17号 上尾道路(Ⅱ期)	継続	上尾道路は、首都圏と上越地方を結ぶ国土の大動脈である国道17号の一部であり、圏央道へのアクセス向上や国道17号現道の慢性的な渋滞緩和を図る上で非常に重要な道路です。 引き続きコスト縮減に十分留意し、早期整備に努めていただくようお願いします。

※貴職の意見を踏まえ、関東地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。